

2022年度 ESG(環境・社会・ガバナンス)基礎講座 第3回

金融機関、機関投資家と企業の ESGをめぐる対話～PRB、PRI、非財務情報開示の観点から～

今回のセミナーでは、「金融機関、機関投資家と企業のESGをめぐる対話」をテーマに取り上げます。

2006年に国連事務総長が世界の金融業界に向けて責任投資原則(Principles for Responsible Investment – PRI)を提唱して、16年。現在では日本でも多くの企業が加盟しています。PRIを推進するThe PRIの年次総会(PRI in person)が、2023年10月に東京で開催されることが決まりました。2023年は、ますますESG関連の動きが注目される年になりそうです。

2022年は、企業の情報開示において気候変動に関する情報や、人権に関する情報など、非財務情報の開示が進みました。開示書類として非財務情報の充実した開示が行われる統合報告書の開示数も増えているだけではなく、有価証券報告書等の法定開示書類でも、非財務情報の開示を充実するという方向性が示されています。

もちろん、企業は情報を開示するだけではなく、開示した情報に基づいて、企業を取り巻くステークホルダーと対話する必要が出てきます。ステークホルダーには、消費者や労働者も含まれますが、金融機関や機関投資家化が非財務情報を利用した積極的な対話を進めており、さらに充実していくこうとしています。その対話の方向性を示すものとして、2019年に発足した責任銀行原則(Principles for Responsible Banking – PRB)やPRIへの取り組みが国際的に注目されています。今回は、金融機関の立場からPRBへの取り組み、機関投資家の立場からPRIへの取り組みについて国際的な潮流と、日本の現在地を明らかにしていきたいと思います。

日時：2023年2月20日（月）18時～20時

開催方式：オンラインセミナー

参加対象：会員（弁護士）のほか、どなたでも参加いただけます

■プログラム

総合司会 鈴木 仁史 弁護士(第一東京弁護士会)

◆基調講演

「金融機関から見たESGの最新動向」（仮題）

銭谷 美幸 氏（株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
グループ・チーフ・サステナビリティ・オフィサー兼
株式会社三菱UFJ銀行チーフ・サステナビティ・オフィサー）

「長期投資家から見たESGの最新動向」（仮題）

松原 稔 氏（りそなアセットマネジメント株式会社執行役員
責任投資部担当）

◆パネルディスカッション・質疑応答

銭谷 美幸 氏 松原 稔 氏 中野 竹司 弁護士(東京弁護士会)



銭谷 美幸 氏



松原 稔 氏



中野 竹司 氏



鈴木 仁史 氏

■参加申込方法

以下のURL又は右の2次元コードからアクセスし、必要事項を入力の上、
お申し込みください。（申込期限：2023年2月13日（月））

参加申込フォーム：<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/esgsmnr/ESGkiso/>

※内容が具体的な体談等に及ぶ可能性があるため録音、録画は御遠慮願います。

※御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理いたします。なお、個人情報は、
統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

